

令和2年5月22日

保護者 各位

東京白百合幼稚園

幼稚園再開に向けてのお願い

緊急事態宣言を受け、休園にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

幼稚園では再開に向けて、受け入れの検討会議を行っております。しかしながら、密を避けることは不可能であるため、下記の事項をご理解いただいた方のみ登園をお願いし、お知らせをさせていただきました。また、登園の有無や登園スタイルなど皆様の登園の実態を調査したく、アンケートにもご協力お願い致します。

【6月1日～7月22日までの対応】

◎毎日、登園前に検温をして頂き、検温表に記入し、登園時・バス乗車時に提出して下さい。

※提出できない方は、お預かり及びバス乗車もできません。

※37.5℃以上の熱がある場合には登園をご遠慮ください。

◎37.5℃以上(37.5℃も含む)の発熱、咳、嘔吐、下痢、体調がすぐれない場合には、即早退をお願い致します。

※お仕事であってもすぐ連絡が取れる体制を整えてください。

※すぐにお迎えに来られる体制を整えてください。

※2号認定者でお仕事であっても1時間30分以内にお迎えに来るようにしてください。

◎熱がなくても体調がすぐれない場合にはお休みをしてください。

◎11:30 降園か 14:00 降園を選択して頂きます。

※11:30 降園も 14:00 降園もバスの運行はあります。

※11:30 降園は昼食なしです。

※11:30 降園を選択後、様子を見て、14:00 に変更することは可能です。但し、週に何回も変更することは受け付けられません。

※2号認定者は通常通りのいるか組利用が可能となります。

※1号も真に必要な時のみいるか組利用可能です。

◎昼食のスタイルは、対面での食事を避けるため、イスがテーブル代わりとなり、床に座っての昼食スタイルか、イスなしのピクニックスタイルとなります。

◎昼食は感染対策として昼食時間を決め、時間で区切りをつけさせていただきます。食べるペースが遅い子は全部食べられないこともあります。予めご了承ください。

※お弁当の量を調整していただくなど、各ご家庭で工夫をお願い致します。

◎いるか組のお昼寝は、たんぽぽ組はしますが、ほし組・さくら組は本人の希望に任せます。お昼寝の際も密を避けられないことをご了承ください。

◎マスクは常時着用となりますが、マスクをしていて集中できない時、体操・スイミングの時間、昼食の時間、子どもが息苦しさを訴えてきたときには、マスクを外します。

◎マスクを外し、保管するための袋(巾着袋)を用意して頂きます。

※お子さまが扱いやすい袋のご準備をお願い致します。

※袋にもわかりやすく名前を書いてください。

◎マスクには大きく名前を書いていただきます。

◎マスクは必ず予備を持ってきてください。

※汚れた場合には取り替えます。

※サージカルマスクで汚れた場合に破棄させていただきます。

◎保育時間は通常通りとさせていただきます。

※制作等は1つのテーブルにつき、4人~5人で活動します。

※その他活動も特に密を気にせず、通常通り行います。

◎土曜保育は真に保育が必要な方のみでの利用をお願い致します。

◎非常事態宣言を受け、今年度より、「皆勤」による発表等を行いません。

◎【5月22日】に配信のメールにて、降園時間調査のアンケートを行います。必ず、年間予定表を見て、ご家庭で検討した結果を回答してください。

◎今回のお手紙では対応期間を【6月1日~7月22日まで】としておりますが、あくまでも5月22日時点の対応の目安です。対応期間が延長する可能性があること、再度臨時休園があること、お預かり日や時間が減少するなど不測の事態が起こる可能性があります。いつでも対応できるような体制をしっかりと整えておいてください。

見えないウィルスとの攻防戦となります。非常事態宣言が解除となっても密を避けられない幼稚園では感染のリスクもあります。しかし、リスクがありながら、園として安全を考慮しながら「できる予防」の中でお子さまをお預かりすることしかできません。【6月1日~7月22日までの対応】をご理解頂き、ご協力して頂ける方のみのお預かりとさせていただきます。この状況下で、万一、園で感染があったとしても、園としての責任は負えません。ご家庭で検討していただき、今の東京の現状、今できる幼稚園の対応を踏まえ、登園の有無等の決定をお願い致します。

感染リスクを減少し、今の状況の中で少しでも安全な状況でお子さまをお預かりするには、全園児・全ご家庭の協力なしではありえません。今までより、登園・早退に関するお願いが厳しくなるかと思えます。幼稚園は一人だけを預かるわけではありません。多くのお子さまをお預かりしております。「多くのお子さま」の安全のためにお願いすることですので、ご理解いただき、「お仕事だからできません」等がないようなご家庭でのサポート体制にご協力頂き、この状況下でも園児・ご家族・職員が気持ちよく保育ができる環境を皆さままで作り上げていきましょう！